

クリニカルリーダー：レベル目標・一般目標

		レベル I (新人)	レベル II (一人前)	レベル III (中堅)	レベル IV (達人)	レベル V (主任)
		基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する	より複雑な状況において、ケアの受け手にとって最適な手段を選択し、心算を高めるための看護を実践する
レベル目標	看護実践力	1. 助言を得ながらケアの受け手や状況(場)のニーズをとらえる 2. 助言を得ながら、安全な看護を実践する	1. ケアの受け手や状況(場)のニーズを自らとらえる 2. ケアの受け手や状況(場)に応じた看護を実践する	1. ケアの受け手や状況(場)の特性を踏まえたニーズをとらえる 2. ケアの受け手や状況(場)の特性を踏まえた看護を実践する	1. ケアの受け手や状況(場)を統合しニーズをとらえる 2. 様々な技術を選択・応用し看護を実践する	1. ケアの受け手や状況(場)の関連や意味をふまえニーズをとらえる 2. 最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する
	管理能力	1. 組織の行ける単位の役割を理解し、指導を受けながら行動する 2. チーム医療のメンバーとしての役割を理解し指導を受けながら協働する	1. 組織における単位の役割を理解し、指導を受けながら行動する 2. チーム医療のメンバーとしての役割と実務を果たす	1. センターの役割を認識し、看護部・単位における組織的な役割を遂行する 2. 単位内での看護チーム間においてリーダーシップを発揮する 3. 単位内での看護チーム間においてリーダーシップを発揮する	1. 看護部における役割を認識し、センターの組織的にも広範囲の役割を遂行する 2. センター内で看護の立場からリーダーシップ・コーディネーター役割を発揮する	1. 看護部における主任の役割を認識し、センターの組織的にも広範囲の役割を遂行する 2. センター内で主任の立場からリーダーシップ・コーディネーター役割を発揮する
	教育自己	1. 専門職者としての技術を高めるための自己の教育を見つめる	1. 自己の教育的課題を達成するための教育活動を果す	1. 単位の教育的活動において指導的役割を果たす	1. 教育的活動における指導的役割を果たす	1. 単位の教育的活動において指導的役割を果たす
	教科研	1. 看護への科学的追求を行うために、研究の基礎を習得する	1. 研究課題に取り組み研究をまとめ発表する	1. 研究論文をクリティークでき、指導的役割と研究活動のリーダーシップをとる	1. 組織的研究活動を実践する	1. スタッフの研究活動を支援する
	とらえ方を	1. 助言を受けながらケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報の収集ができる 2. ケアの受け手の状況から緊急度をとらえることができる	1. 自立してケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる 2. 得られた情報をもとに、ケアの受け手の全体像として課題をとらえることができる	1. 自立してケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる 2. 得られた情報から優先度の高いニーズをとらえることができる	1. 予測的な状況判断のもと身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる 2. 意図的に収集した情報を統合し、ニーズをとらえることができる	1. 複雑な状況を把握し、ケアの受け手を取り巻く多様な状況やニーズの情報収集ができる 2. ケアの受け手や周囲の人々の価値観に応じた判断ができる
看護実践力	ケアする力	1. 指導を受けながら看護手順に沿ったケアが実践できる 2. 指導を受けながら、ケアの受け手に基本的援助ができる 3. 看護手順やガイドラインに沿って、基本的看護技術を用いて看護援助ができる	1. ケアの受け手の個性を考慮しつつ標準的な看護計画に基づき実践できる 2. ケアの受け手の状況に応じた援助ができる 3. ケアの受け手に対してケアを実践する際に必要な情報を得ることができる	1. ケアの受け手の個性に合わせて、適切なケアを実践できる 2. ケアの受け手の潜在的、潜在的ニーズを察知しケアの方法に工夫ができる 3. ケアの受け手の個性性をとらえ、看護実践に反映ができる	1. ケアの受け手の顕在的、潜在的ニーズに応えるため幅広い選択肢の中から適切なケアを実践できる 2. 幅広い視野でケアの受け手をとらえ、起こりうる課題や問題に対して予測的および予防的に看護実践ができる	1. ケアの受け手の複雑なニーズに対応するためのあらゆる知見(看護および看護以外の分野)を動員し、ケアを実践・評価・改善できる 2. 複雑な問題をアセスメントし、最適な看護を選択できる
	協働する力	1. 助言を受けながらケアの受け手を看護していくために必要な情報が何かを考えその情報を関係者と共有することができる 2. 助言を受けながらチームの一員としての役割を理解する 3. 助言を受けながらケアに必要と判断した情報を関係者から収集することができる 4. ケアの受け手を取り巻く関係者の多様な価値観を理解する 5. 連絡・報告・相談ができる	1. ケアの受け手を取り巻く関係者の立場や役割の違いを理解した上で、各々と積極的に情報交換ができる 2. 関係者と密にコミュニケーションをとることができる 3. 看護の展開に必要な関係者を特定できる 4. 看護の方向性や関係者の状況を把握し、情報交換ができる	1. ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に必要な情報を提供できる 2. ケアの受け手や周囲の人々の意向の違いが理解できる 3. ケアの受け手や周囲の人々の意向の違いを多職種に代弁できる	1. ケアの受け手が置かれている状況(場)を広くとらえ結果を予測しながら多職種連携の必要性を見極め主体的に多職種と協力し合うことができる 2. 多職種間の連携が機能するように調整できる 3. 多職種の活力を維持・向上させるかわりができる	1. 複雑な状況(場)の中で見えにくくなっているケアの受け手のニーズに適切に対応するために、自律的な判断の下関係者に積極的に働きかけることができる 2. 多職種連携が十分に機能するよう、その調整的役割を担うことができる 3. 関係者、多職種間の中心的な役割を担うことができる 4. 目標に向かって、多職種の活力を引き出すことができる
	意思決定を	1. 助言を受けながらケアの受け手や周囲の人々の思いや考え、希望を知ることができる	1. ケアの受け手や周囲の人々の思いや考え、希望を意図的に確認することができる 2. 確認した思いや考え、希望をケアに関連づけることができる	1. ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に必要な情報を提供できる 2. ケアの受け手や周囲の人々の意向の違いが理解できる 3. ケアの受け手や周囲の人々の意向の違いを多職種に代弁できる	1. ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスに看護職の立場で参加し、適切な看護ケアを実践できる	1. 適切な資源を積極的に活用し、ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスを支援することができる 2. 広範囲の意思決定プロセスを多方向かつプロフェッショナルな周囲の人々を擁護した意思決定プロセスを支援できる
一般目標	管理能力	1. 地方独立行政法人としての役割を理解する 2. 大阪府立病院機構 急性期・総合医療センターの組織・機能を理解し指導を受けながら行動する 3. 単位目標達成のための活動に参加する 4. 看護実践における管理的側面での役割を理解し指導を受けながら行動する 5. 感染症発生時の自己の役割を理解する 6. メンバー・リーダーの役割を理解しメンバーの業務を遂行する	1. 地方独立行政法人としての役割を認識し行動する 2. 大阪府立病院機構 急性期・総合医療センターの組織・機能を理解し行動する 3. 他部門の役割、業務内容を理解し行動する 4. 単位目標達成のための活動に積極的に参加する 5. 看護実践における管理上の問題について、指導・助言を得て対応する 6. 感染症発生時に適切に対応する 7. リーダーの役割を理解し、業務を遂行する	1. 地方独立行政法人としての役割を認識し、自主的に行動する 2. 大阪府立病院機構 急性期・総合医療センターの組織・機能を認識し、単位における役割を自主的に遂行する 3. 他部門との連絡調整を円滑に遂行する 4. 単位目標達成のための組織的な役割を遂行する 5. 管理的側面の問題発生時に適切な判断、迅速な対応を指導する 6. 感染症発生時に適切な判断、迅速に対処する 7. 単位の看護実践活動の場面でリーダーシップを発揮する	1. 地方独立行政法人としての役割を認識した行動を指導する 2. 大阪府立病院機構 急性期・総合医療センターの組織・機能を認識した役割遂行を推進する 3. 他部門との連絡調整の円滑な遂行を推進する 4. 単位目標達成のための組織的な役割を遂行し指導する 5. 管理的側面の問題発生を予測した防止対策と発生時の迅速な対処方法を指導する 6. 感染症発生の防止策を考え、実践指導する 7. 看護実践活動の場面でリーダーシップを発揮する	1. 地方独立行政法人としての役割を認識した行動を指導する 2. 大阪府立病院機構 急性期・総合医療センターの組織・機能を認識した役割遂行を推進する 3. 他部門との連絡調整の円滑な遂行を推進する 4. 単位目標達成のための組織的な役割を遂行し指導する 5. 管理的側面の問題発生を予測した防止対策と発生時の迅速な対処方法を指導する 6. 感染症発生の防止策を考え、実践指導する 7. 看護実践活動の場面でリーダーシップを発揮する
	教育自己	1. 自己の看護観を表現し看護に対する課題を見つめる 2. 生涯にわたる主体的な自己学習の継続の必要性を理解する	1. 計画的に学習し、その成果を看護実践に活用する 2. 能力開発・キャリア開発を主体的に行う	1. 人材育成の視点を持ち、学習の成果を単位の教育活動に活かす 2. 能力開発・キャリア開発を主体的に行う	1. 人材育成の視点で単位やセンター内の教育活動を行う 2. 能力開発・キャリア開発を主体的に行う	1. 人材育成の視点で単位やセンター内の教育活動を行う 2. 能力開発・キャリア開発を主体的に行う
教科研	1. 研究に関心を持ち自己の研究課題を明確にする	1. 自己の研究課題について取り組む	1. 看護単位の実践報告を含め、研究課題について計画的に進めることができる	1. 看護の専門職として研究的視点を持ち研究の指導ができる	1. 看護の専門職として研究的視点を持ち研究の指導ができる	